

## 2023年度 つむぎ生田ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

	質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について	
業務改善について	Q2	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するにあたり安全な環境であるか。	4.0	保護者様やお子様为抓手よく過ごしていただけるように、今後もルーム内の清潔、整理整頓に努めてまいります。
	Q3	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	4.8	今後もスタッフの休憩、休暇が取れるように努めてまいります。
	Q4	保護者様にアンケート調査等を行い、保護者様の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	4.4	今後も適宜保護者様にアンケートなどを行い、保護者様のご意向を踏まえた懇談会や勉強会などを企画してまいります。
	Q5	スタッフの資質、支援スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.9	ルーム内においてスタッフ勉強会、研修会を実施しております。また法人内での研修の機会も多くご用意しております。
	Q6	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		スタッフ全員が意見を伝えやすい職場環境づくりを今後も継続して努めてまいります。
適切な支援の提供について	Q7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.9	保護者様のご希望やご家庭での様子、またつむぎでの様子を踏まえ、スタッフ間で分析し個別支援計画の作成に努めてまいります。
	Q8	グループ活動や個別支援のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	4.5	個別支援計画の目標に沿って、当日の支援内容、お子さまの見たい姿をスタッフ間で話し合い支援に努めてまいります。
	Q9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4.6	季節やお子さまの好きなもの、お子さまの見たい姿に沿って、日々のプログラムをスタッフ間で話し合い、実施しています。
	Q10	プログラム開始前にはスタッフ間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.3	支援開始前は、その日の活動内容やお子さま見たい姿、配慮事項などを共有したうえで、適切な支援が提供できるように努めています。
	Q11	支援終了後には、スタッフ間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.4	支援終了後は、スタッフ間で振り返りを実施しています。お子さまの支援の様子や共有事項など記録し、次回の支援に繋がるように努めています。
	Q12	日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.4	日々の支援終了後に振り返りをしたうえで、記録しております。
	Q13	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていないか。	4.8	6か月以内、保護者様とのモニタリングを実施したうえで、個別支援計画を見直し次期個別支援計画を作成、ご提示しております。
	Q14	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	4.6	戸外活動、調理活動、畑仕事や創作活動、近隣保育園での活動などを複数組み合わせた支援を実施しております。
	Q15	適切な支援の提供について、ご提案をお聞かせください。		今後もお子さま一人ひとりに寄り添った支援が提供できるようにスタッフ一同努めてまいります。
保護者様との連携や関係機関について	Q16	日頃から子どもの状況を保護者様と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.4	支援後の振り返りだけではなく、様々な場で意識的に共通理解が図れるよう職員間で伝え合うように努めてまいります。
	Q17	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	4.1	保護者様のご希望のもと、所属園(校)と連携を行っております。連携のサービスを保護者に伝えるとともに、所属園(校)との相互理解に努めてまいります。
	Q18	児童発達支援事業所同士で連携をとり、利用児についての情報共有、相互理解に務めているか。	3.3	地域の連絡会や自立支援協議会を活用しながら、事業所同士での情報共有などに努め、今後とも地域に根ざした事業所を目指してまいります。
	Q19	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.6	当ルームは、多機能型事業所でございます。事業所内で移行する場合はスタッフ間で情報共有してまいります。
	Q20	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	2.5	専門機関と適切な連携ができるような仕組みづくりに努めてまいります。
	Q21	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	3.9	地域の連絡会や自立支援協議会などに参加しております。今後とも地域連携を深めるため、積極的な参加に努めてまいります。
	Q22	障害の有無にかかわらず、子ども同士が関わる機会を設けているか。	4.8	今後も読売ランド前どろんこ保育園、メリーポピンズ登戸との連携を深め、インクルーシブ保育に努めてまいります。
	Q23	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	4.5	地域の方々も参加できるイベントとして「チャイ会」を年4回、生田緑地での青空保育を月一回実施しております。
	Q24	保護者様の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者様の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	4.6	支援終了後に保護者様とお話する時間を設けております。必要に応じて事業所内相談、また保護者懇談会も実施してまいります。ぜひ、ご活用ください。
	Q25	関係機関や保護者様との連携について、ご提案をお聞かせください。		今後とも関係機関や保護者様とお話する場を設け、連携に努めてまいります。

## 2023年度 つむぎ生田ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

保護者様やお子さまへの対応などについて	Q26	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.8	契約や見学対応等、スタッフ全員が対応できるように、ロールプレイや実際の対応時に同席させていただくなどして、学べる環境を設定しております。
	Q27	保護者様からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.3	保護者様からのお悩みやご相談に対して、スタッフが適切に応じることができるように、今後も、スタッフ間での勉強会や環境設定に努めてまいります。
	Q28	保護者様同士が集まれる場の提供など、保護者様同士の連携につながる支援を行っているか。	4.6	年4回の保護者懇談会を実施しております。今後も保護者様同士がより連携できるような支援に努めてまいります。
	Q29	子どもや保護者様からご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.6	お子さまや保護者様からの苦情があった場合、真摯に受け止め、安心してご利用していただけるよう、スタッフで話し合い、改善に努めてまいります。
	Q30	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、子どもや保護者様に対して情報を発信できているか。	4.6	カフェでの掲示やお便りの配布、ブログやSNSで発信しております。
	Q31	障害のある子どもや保護者様との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例:分かりやすい言葉かけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	4.5	丁寧に分かりやすい言葉かけが引き続きできるように、スタッフ一同努めてまいります。
	Q32	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	4.4	日頃から個人情報の取り扱いについて高い意識で注意していただきありがとうございます。引き続き適切に管理してまいります。
	Q33	スタッフ同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	4.0	保護者様からのお話やお子さまの情報など、スタッフ間で随時共有しております。今後も共有の時間と場を確保できるよう努めてまいります。
	Q34	保護者様や子どもへの対応などについて、ご提案をお聞かせください。		今後も共有の時間と場が確保できるよう、環境を整えてまいります。
	非常時の対応について	Q35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	3.6
Q36		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	5.0	定期的な避難訓練やその後の振り返りを行い、災害時に対応できるような体制に努めてまいります。
Q37		虐待を防止するため、スタッフの研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	4.6	定期的に虐待防止研修の実施し、適切な対応ができるよう努めてまいります。
Q38		ヒヤリハット事例集を作成して、ルーム内で共有しているか。	4.9	毎朝、ヒヤリハットの確認、再発防止策についての共有を行っております。ヒヤリハットを検証して利用者様に安全に過ごしていただけるよう、努めてまいります。
Q39		非常時の対応について、ご提案をお聞かせください。		非常時に対応できるよう日々の研修、訓練に努めてまいります。
満足度について	Q40	子どもは必要な支援を受けられていると感じていますか。	4.6	引き続き、お子様にとって必要な支援が提供できるよう、つむぎ生田がお子さまの「居場所」になるよう、スタッフ一同努めてまいります。
	Q41	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	4.4	お子さまの変化や成長を保護者様と一緒に感じながら、日々の支援に努めてまいります。
	Q42	設問事項に関わらず、ご提案などお聞かせください。		

アンケート実施期間：2023年8月15日～9月5日

全回答数： 8

つむぎ生田ルーム  
施設長 辻 美怜